

支払いシステム

(第 34 編 連邦規則集 第 303.520 項 第 303.521 項; ミズーリ州計画
第 XVIII 条; 及びミズーリ州修正法 160.920 および 376.1218)

州および連邦基金に加えて、ファーストステッププログラムは、家族によるコスト負担、民間保険と公営保険 (ミズーリ州ヘルスネット/メディケイド) を利用するので、プログラムに資金供給のための支払いシステムを作成しました。小中学校教育省 (DESE) は、各機関間の合意書およびファーストステップのサービスに対する財務責任を規定する州法を設置しています。

ファーストステップ・サービスの支払いに民間保険、および/または公営保険を使うことの同意を得る前に、およびファーストステップ・サービスの規定のための同意を得る前に、ミズーリ州支払いシステム方針が両親に提供されます。この方針は、毎月の参加費および両親がその料金の課金について異議申し立てをする方法、および/または親の料金支払い能力に関する DESE の決定について説明します。この方針はまた、両親の民間保険または公営保険がファーストステップ・サービスの支払いに使われるときの、両親が負担しなければならない潜在的コストについても説明します。

家族の参加費用 (FCP)

DESE は州法で義務付けられているファーストステップ・サービスを提供する費用に家族の負担を規定する支払いシステムを導入します。ファーストステップ・プログラムに参加する有資格の子供と家族のそれぞれは、参加費を支払う能力を決定するために評価されます。

定義

次の定義は、家族が FCP 料金を定めるための情報収集を理解し、料金がいかにかに計算されるかを理解するのに役立ちます:

調整後総所得

調整後総所得は前年の連邦所得税フォームに反映されるように調整所得金額を意味する。

家族参加費用/家族料金

家族参加費用/家族料金は、前年の連邦所得税フォームで定められる家族の調整所得金額を考慮し、家族の支払い能力に基づいて家族が 1 ヶ月あたりに支払わなければならない最高額を意味する。料金は個々の子供 1 人あたりではなく、世帯に基づいている。

家族経費

家族経費は、計算された月極料金への調整が適切であるかどうか決めるために経済的困窮の査定で考慮されるかもしれない特別な医療費を含む家族の出費を意味する。

世帯/世帯のサイズ

世帯/世帯のサイズは、家族サイズおよび財源を決定するのに使用されている情報と同じ世帯の個人のグループを意味する。それは実の親、養親、義理の親、および子供 (生物学的および養子関係) を含むが、それらに限らない。世帯のサイズを定める目的のために、扶養家族は米国内国歳入法によって適用された依存テストを満たさなければならない。

世帯主/財政上責任を負うべき人

世帯主/財政上責任を負うべき人は、参加のために計算された月極料金を支払うことを義務づけられている個人を意味する。

収入の証明

収入の証明は、家族の収入についての証拠書類、および受入れプロセス、年次レビュー、または家族、システムポイント・オブ・エントリー(SPOE)、あるいは DESE によって要求される他の場合に発生する正当な費用を見直すプロセスを意味する。

年間総勤労所得

年間総勤労所得は、給料からの天引きやその他の源泉徴収の前に払われる雇用から得る総収入を意味する。例として、連邦所得税の報告に要求されるようにサラリーおよび賃金、チップ、コミッション、ボーナスおよび他のすべての収入を含める。

年間総不労所得

年間総不労所得は、投資および雇用に無関係な他の源からの総収入を意味する。例として、利子収入、チップ、配当、アニュイティ、賃貸料、年金、障害者/生存者の給付、労働災害補償、失業、退職金および連邦所得税の報告に要求されるような他のすべての収入を含める。

連邦所得税の申告書は、調整後総所得および世帯/世帯のサイズを収集するための好まれる方法です。

FCP 料金スケジュール

FCP 料金は、家族のための調整後総所得および家族の数を考慮するスライド制に基づいています。親の支払い能力有無についての決定は、最初の個別家族サービスプラン(IFSP)、年次 IFSP、および家族によって要求される別の機会で行われます。料金査定が行われた家族にとり、最低料金は 5 ドル (\$5.00) であり、最高料金は 1 ヶ月あたり 100 ドル (\$100.00) です。スライド制は 2005 年の連邦政府窮乏の指針の 200%を使用して作成されました。

スライド制は連邦政府窮乏の指針に変更が起るとき毎年更新されます。計算された家族料金額への変更は、変更が続く翌月から実施されます。スライド制については次のサイトを参照してください:

<http://www.dese.mo.gov/divspeced/FirstSteps/FCPmainpg.htm>。

FCP 料金の調整および経済的困窮

月例 FCP 料金への調整は、次の状況のために、最初の料金の査定の時も含み、いつでも増加する、あるいは減少することがあります。:

- 1) 世帯/世帯のサイズの変更;
- 2) 総年収に 10%以上の変更;そして、
- 3) 計画しなかったでき事が家族の財政状態および費用(家を失う、失業、特別な医療費および SPOE ディレクターによって適切に決定されたその他のでき事を含むがそれに限定されない) に影響を与える経済的困窮。

親は営業日で **15 日以内**に変更をサービス・コーディネーターへ報告します。親が適切な時間枠内に変更を報告しないで、料金の減額が家族のために計算されれば、新しく減らされた料金は変更が起こった時間まで遡及しません。

FCP の査定

ファーストステップに参加する有資格の子供および家族の各々は、**FCP 料金**のために査定され、支払い能力がある、ないとして分類されます。

支払い能力は、ファーストステップによって提供されるサービス費に貢献する家族の財政能力の決定を参照します。この決定は家族のスライド制料金の配置に基づいています。州法または **DESE** によって規定されるように家族の最低参加比率 (**\$ 0 以上**)でのスケールの配置が、支払い能力を示します。

州法に従って、家族が支払い能力があると決定した場合、以下の状況で増加料金 (**\$100**) が請求されるが、ファーストステップ・サービスの実費を超えることはありません:

- 1) 親が料金を計算するために財政情報を **SPOE** へ提供することを断る。
- 2) 親が偽か紛らわしい情報を提供する。

支払い不能は、家族がファーストステップによって提供されるサービス費に財政的に貢献することができないという決定を参照します。スライド制料金のスケールで **\$ 0** の配置は支払い不能を示します。

子供/家族が、メディケイド (あらゆる州の給付金制度の下で)、追加保障所得 (**SSI**)、フードスタンプに加入しているか、または子供が擁護施設にいる場合、家族は支払い不能と決定されます。なお、ファーストステップの参加は、州で利用できる医療サービス、または他の援助を減少させるものでなく、社会保障法の第 **V** 編または第 **XIX** 編の下での資格を変えません。

家族が支払い不能であると決定され、民間保険を使うことを親が承諾しない場合、その拒否はサービスを遅らせたり、または否定するために使われることはできません。支払い不能であると決定された家族は、すべてのファーストステップ・サービスを無料で受けられます。

支払い不履行は、家族に支払い能力があるが、**FCP** の月極料金を支払わなかったという決定を参照します。**DESE** は期限が来ている未払い額を集めるために行動を起こします。州法に従って、これらの行動は無料で提供される人たちを除いてファーストステップ・サービスの中止を含むがそれらに限定されません。家族は月極料金が次のとき郵便で通知を受けます:

- 1) **30 日** 期限経過;
- 2) **60 日** 期限経過; そして、
- 3) **75 日** 期限経過。

計算された月極料金の未納が **75 日** になると、世帯主は(無料で提供される人たちを除いて)ファーストステップ・サービスが未払い **90 日** で中止になることを示す文書による通知を事前に郵便で受け取ります。**DESE** はまた、家族が未納の状態にあるとき適切な **SPOE** に知らせなければなりません。データシステムには、必須料金の未納のためにサービスが中断されたというコメントが記載されます。家族は復帰規準が満たされるまでサービスを受けられないかもしれません。

復帰規準

該当料金の未納のために中断されたサービスは、不足額の完全な支払で復帰することができません。サービスが中断されて3か月以内である場合、サービス・コーディネーターはサービスを復帰させる前に FCP 額を再査定しなければなりません。サービスが中断されて3か月以上である場合、サービス・コーディネーターはサービスを復帰させる前に FCP 額と既存の IFSP 活動の両方を再査定しなければなりません。家族にサービスの中断前と同じプロバイダが割り当てられるとは保証されません。

FCP の明細書

中央財務オフィスは家族に毎月明細書を送り、料金を集めます。ファーストステップ・サービスが家族に提供される月は、いかなる部分でも月極料金を支払うべきです。家族はサービスの実費以上は請求されません(そのサービスの支払のため、他の源から受け取ったあらゆる金額を考慮する)。公営保険または民間保険をもつ家族は、公営保険か民間保険をもたない家族より不釣合いに多く請求されません。

FCP 料金の論争

料金の賦課、または親の支払い能力の州の決定に異議を申し立てたい親は、次のいずれかを行うことができます:

- 1) 調停に参加する。
- 2) デュープロセス (適切な手続き) の聴聞会を要求する。
- 3) 州に苦情を提出する。
- 4) 金銭的請求の迅速な解決のために州によって規定される他の手順を使用する。

無料サービス

次のサービスはファーストステップに照会されたすべての子供および家族に無料で提供されます:

- 1) 子供の活動の発見;
- 2) 評価および査定;
- 3) サービス調整;そして、
- 4) 管理および調整活動 (IFSP の開発、検討および評価および親の権利の条項を含む)。

無料サービスを除くすべてのファーストステップ・サービスは料金の対象になります。

民間保険

DESE は、ファーストステップ・サービスを提供する費用に民間保険の参加を規定する支払いシステムを導入します。州法によって義務付けられるように、ミズーリ州で営業する民間保険業者は年次宣言に従って請求されます。保険業者は年次宣言に関して下記の2つの選択肢のうち1つを選びます:

選択 1: まとめパーセントの支払い

保険業者は暦年1月31日までに、健康保険業者の最も最近提出された年次財務諸表に関して保険局、金融機関および専門登録の部門に報告されたように、医療給付プランのため文書による直接保険料の1%の2分の1と等しい金額、または500,000ドルのどちらか低い金額をファーストステップに支払います。個々の子供またはサービス情報は、まとめパーセントの支払い選択下保険業者に公表されないし、親は親の承諾時にこれについて知らされます。

選択 2: 直接請求

保険業者は作業療法、スピーチ/言語療法、理学療法および補助技術として請求される各々のファーストステップの直接サービスのためにミズーリ州ヘルスネット/メディケイドの適用率を支払います。個々の子供またはサービス情報は直接請求の選択の下、保険業者に公表されないし、親は親の承諾時にこれについて知らされます。

民間保険の使用

親の民間保険の使用のために家族に悪影響が発生するかもしれません。民間保険を使用するための親の承諾時に、親は潜在的悪影響について次の通り知らされます:

- 1) ファーストステップ・サービスの支払いをするための民間健康保険の使用は、子供、親、または家族のための年次または生涯の健康保険の適用範囲の上限額に対して数えられるか、あるいは上限額のために給付が無くなる結果となるかもしれない。
- 2) ファーストステップ・サービスの支払いをする民間健康保険の使用は、子供、親、または家族に対して取り消されることも含み健康保険の利用に悪影響を与えるかもしれない。
- 2) ファーストステップ・サービスの支払いをする民間健康保険の使用は、子供、親、または家族にとり、健康保険の保険料の値上がりのベースになるかもしれない。

ファーストステップの参加により健康保険の利用に悪影響がある場合、家族はサービス・コーディネーターに連絡するべきです。

保険料/自己負担金/控除免責額

親は親の民間保険プランの保険料を支払う責任があります。民間保険がファーストステップ・サービスの支払いをするのに使用されているとき、ファーストステップはサービスの提供者として機能し、控除免責額または自己負担金を課しません。家族が控除免責額または自己負担金を請求された場合、家族はサービス・コーディネーターに連絡するべきです。

民間保険のための親の承諾

SPOE は、ファーストステップが IFSP に従ってファーストステップ・サービスの最初の規定の支払いのために親の民間保険を使用するように求める前に、親の承諾を得ます。SPOE はまた、ファーストステップが IFSP に従ってファーストステップ・サービスの長さ、期間、頻度、または集中度の増加の支払いのために親の民間保険を使用するように求める前に、親の承諾を得ます。

親の民間保険の使用のために親の承諾を得ることは、ファーストステップ・サービスのために民間保険に請求書を出すために個人的に確認可能な情報が公表されることを意味します。家族が支払い不能であると決定されれば、民間保険を使うことへの親の拒否は、サービスを遅らせるか、または否定するために使われることはできません。

親が民間保険を使用するために承諾を与えなければ、親が承諾する子供の IFSP に記載された無料サービスおよびすべてのファーストステップ・サービスは、依然として子供に利用可能でなければなりません。

公営保険の前に支払うように要求される民間保険が家族にあれば、*民間保険の使用—選択 2: 直接請求*の項目に記載されるように家族に悪影響があるかもしれません。

公営保険

DESE は、ファーストステップ・サービスを提供する費用に民間保険の参加を規定する支払いシステムを導入します。公営保険とはミズーリ州ヘルスネット/メディケイド資金を指します。

DESE は、公営保険の利用可能性を家族に知らせるが、ファーストステップ・サービスを受ける条件として親が公営保険に申し込むか、または登録するように要求しません。

公営保険の使用

DESE とミズーリ州ヘルスネット部の省庁間合意書に従って、ファーストステップ・サービスのためのミズーリ州ヘルスネット/メディケイドの請求は、下記に記載されている子供または親の公営保険の規定に違反していません:

- 1) そのプログラムの下でその子供か親のために利用できる生涯補償範囲か、その他の被保険者給付が減少する。
- 2) 公営保険プログラムによって本来カバーされるべきサービスの支払を結果的に子供の親がしている。
- 3) その子供またはその子供の親のための保険料の値上げ、または公営保険の停止の結果となる。
- 4) 医療関連の総出費に基づき、自宅およびコミュニティベースの権利放棄のために子供またはその子供の親の資格損失のリスク。

親への通告

SPOE は、ファーストステップ・サービスの請求のために個人的に確認可能な情報がミズーリ州ヘルスネット/メディケイドへ公表される前に親の承諾を得ます。

公営保険を使用するために親が承諾を与えない場合、親が承諾する子供の IFSP に記載された無料サービスおよびすべてのファーストステップ・サービスは、依然として子供に利用可能でなければならない。

親は公営保険への承諾をいつでも撤回することができます。

親は該当する場合、親の公営保険の保険料を支払う責任があります。公営保険に加入している家族のために、ファーストステップはサービスの提供者として機能し、控除免責額や自己負担金を課しません。

公営保険のための親の承諾

SPOE は、子供/親をミズーリ州ヘルスネットに加入させるか、または IFSP に従ってファーストステップ・サービスの支払のために公営保険を使用するために、個人的に確認可能な情報をミズーリ州ヘルスネット/メディケイドへ公表する前に親の承諾を得ます。上記の公営保険の使用の項目に記述されているように公営保険の規定違反が起これば公営保険のための親の承諾を、また得なければなりません。

民間保険および公営保険をもつ家族

家族が民間保険および公営保険の両方に入っており、公営保険の前に民間保険に支払いを要求される場合、*民間保険の使用一選択 2：直接請求*の項目に記載されるように家族に悪影響があるかもしれません。民間保険および公営保険両方共、親の承諾のための条件が家族に適用します。